

教育創造 工学科



 https://www.kurume-it.ac.jp/gakubu/kyoiku_shokai.html

「ひとづくり」と「ものづくり」の教員になる

Check

教育創造工学科は
どんな学科ですか？

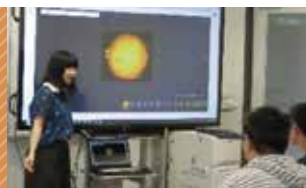


教育創造工学科は、数学・理科の教員を養成する学科（教員養成課程）です。中学・高校の数学と理科の教員免許（一種）を全て取得することができます。授業では課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶアクティブラーニングを体験、その学修方法を修得します。そして、基礎的知識・技能を活用し多様な課題を解決することができる力、すなわちこれからの時代を生き抜く力を教授できる教員を養成します。五感を使った実験・演習や自然観察体験によるアクティブラーニングにも力を入れています。



Check

具体的にどのような
能力が身に付く
のでしょうか？



ものづくりのできる教員に

工学部の強みを生かして、教材開発ができ、数学や理科の不思議さ・おもしろさを伝えることのできる教員の養成をめざしています。ものづくりを基調とした工学の基礎を学び、そのうえに専門教科の学修を積み上げることによって専門性を身に付けます。

先端的 ICT 教育を学べる

ICT（情報通信技術）を活用することで、これまでできなかった教育が可能になります。これからの教員をめざす皆さんに ICT 教育を指導できるようになってもらうため、大型の電子黒板やタブレットPCを完備した ICT 教室を新設しました。模擬授業などでの利用を通じて ICT 機器やデジタルコンテンツを活用した授業づくりやプレゼンテーション、例えばタブレットPCを使った一人ひとりに合わせた教育や、個人の画面を電子黒板のモニターに集約して情報を共有する授業法などを学ぶことができます。

Pick Up

学科独自の取り組み

1 中学校・高校の教育現場での研修

近隣の中学校や高校を訪問して授業中の教員と生徒のやり取りを観察し、教育指導上必要なさまざまな技術を修得します。



2 教員志望者対象の特別講義

実際に元現場の先生をお迎えして、特別講義をしていただいています。教員に必要な資質や生徒と向き合う姿勢についてなど、高校教員としての多くの経験に基づいた貴重なお話を聞くことができます。

4 専門試験対策セミナー

教員採用試験の専門試験対策として、各コースで問題演習を中心としたセミナーを行っています。

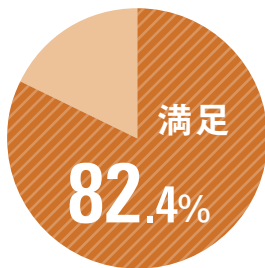
3 面接・模擬授業対策セミナー

教員採用試験には面接・集団討論・模擬授業・場面指導などさまざまな試験があります。これらの対策として、採用試験に携わったこともある経験豊富な先生をお招きして、指導していただいています。

5 自然観察

教室の中の勉強だけでなく、野外に出かけて自然の中で勉強します。五感を鍛え、情緒豊かな教員を育てます。

高い学生 満足度



満足の理由

- ★学生同士の仲がよい！
- ★教員との距離が近い！
- ★目標に向かって勉強する雰囲気がある！
- ★同じ「教師」という目標を持つ者同士で切磋琢磨できる！

トピックス

卒業生は着々と 教育現場へ

公立学校の教員に正式になるには、都道府県や政令市の教員採用試験を受けて合格する必要があります。近年、教員の仕事は人気が高くなり、採用試験の競争倍率も高まる傾向にあります。そんな中でも、教育創造工学科から採用試験に合格する人が着実に増えてきました。2017年に実施された福岡県教員採用試験では現役で2名、既卒者から1名が合格しました。

教員採用試験に現役合格

松本万里子さんが福岡県・福岡市教員採用試験にダブル合格し、仲山政希さんが熊本県教員採用試験に合格しました。また、廣岡早紀さん（現在、久留米市公立中学校講師、2017年卒）が福岡県教員採用試験に合格しました。



Voice of Graduate 卒業生の声

教員採用試験合格

教育創造工学科では、同じ夢を持った学生が集まり、教員採用試験に合格するために、切磋琢磨しながら勉強できる環境があります。また、先生方のご指導も手厚く、採用試験対策も大変充実しています。大学の4年間では、勉強だけではなく、ボランティアに参加したり、友達と遊んだり、多くの経験を積むことができました。現在は、数学科の教員として勤めており、大変なこともあります、充実した日々を送っています。



松本 万里子さん
佐賀県立
佐賀北高等学校出身

2018年3月卒業
2018年4月より
福岡市公立中学校
数学教諭



Voice of Graduate 卒業生の声

卒業後も学びの道へ

介護等体験や、大学生活の中で特別支援教育を学びたいと思うようになり、卒業後福岡教育大学特別支援教育特別専攻科に進学しました。ここでは知的障害児、肢体不自由児、病弱児の基本的な心理・生理・病理から実践的な指導法を学んでいます。教員採用試験に向けての勉強もしながらなので大変なところもありますが、教員採用試験対策の特別講座や志願書作成の指導などたくさんのサポートがあるので学習環境はとてもよいです。



三角 奈緒さん
福岡県立
八女高等学校出身

2018年3月卒業
2018年4月より
福岡教育大学
特別支援教育
特別専攻科に進学

就職

将来の進路

卒業生の約半数が教員や塾講師など教育関係の職に就いています。情報系企業に進む人も多いですが、金融業や販売業、公務員などさまざまな分野に就職実績があります。教員をめざす場合、教職大学院への進学も一つの選択肢に挙げられます。大学院進学を希望する学生に対しては、専門試験対策などきめ細かい指導を行い、成果を上げています。

就職実績（2017年度）

教員（講師を含む） ● 広川町立広川小学校 ● 筑前町立三輪中学校 ● みやま市立南小学校 ● 小郡市立三国中学校
● 福岡市立福翔高等学校 ● 小郡市立小郡中学校 ● 私立おかやま山陽高等学校 ● 大刀洗町立太刀洗中学校
● 日南市立鶴戸中学校 ● 玉名市立玉名中学校 ● 大刀洗町立大堰中学校 ● 福岡市立次郎丸中学校 ● 宮崎市立大宮中学校
企業 ● アイ・エイチ・ジェイ ● 応研 ● KSK ● プレックス ● 大隈肝属地区消防組合 ● 東建コーポレーション ● MXモバイリング
● 英進館 ● 喜楽鋳業 ● 長崎銀行
進学 ● 福岡教育大学特別支援教育特別専攻科